

HPLC-Chip/QTOF質量分析装置

(アジレント・テクノロジー社 G6520型)

【日時】 2019年 5月29日 (水) 16:20~17:20

【場所】 岡山大学 コラボレーション・センター2階、講習室

自己測定をご希望の方は必ず受講して下さい。
依頼分析をご検討の方も歓迎いたします。

【装置概要】

質量分析法は、分子をイオン化し、その質量数とイオン強度を測定することにより、物質の構造確認や同定および定量を行う方法です。イオン化する分子であれば少量の試料（1 mg以下、 μ Mオーダーの液体試料）で、信頼性のある分子量を精密に測定できます。試料中の物質が予想できる場合は、標品と比較することにより、その物質の推定・特定や定量が可能です。

【講師】 岡山大学自然生命科学研究支援センター 多田 宏子 教授

【申込方法】

下記まで、氏名、所属、身分（学年）、連絡先アドレス、自己測定の為の実地講習希望の有無をご連絡下さい。
講習会後の利用相談も受け付けております。
（申込締切：5月27日（月）までをお願いします。）

【HPLC-Chip/QTOF の自己測定資格について】

本装置のESI-MSは修士学生以上、原則、修士学生は1研究室につき2名まで（特別な事情がある場合はご相談下さい。）
LC/MSは博士課程（または同等の研究経験を有する者）以上

他にも自己測定可能なESI-MS装置がございますので、お問合せ下さい。

【申込先】

岡山大学 自然生命科学研究支援センター
分析計測・極低温部門、分析計測分野
コラボレーションセンター2階204号室（職員室）
E-mail : shioka-t@okayama-u.ac.jp
TEL : 086-251-8748
本件担当 : 塩川つぐみ



E-mail



Web

